

令和8年度 愛媛大学大学院教育学研究科

9月募集 入学試験問題

専攻名	領域名	試験科目名
心理発達臨床専攻	臨床心理学領域	専門科目(心理学)

【論述問題】

問1

カウンセリングにおける「同情」と「共感」の異同について説明しなさい。

問2

精神分析的心理療法を用いた臨床心理面接では、面接中期頃から相談者の遅刻や沈黙などの抵抗が生じることがあり、それらを分析・理解して面接過程を進めていく。やがて訪れる面接終結期では、ワークスルーの働き掛けが重要であるとされている。これに関する以下の設問に解答しなさい。

(1) 臨床心理面接におけるワークスルーの用語の意味について述べなさい。

(2) 臨床心理面接において、ワークスルーの働きかけを行う時の留意点について述べなさい。

問3

ナラティブ・セラピーについて、下記のキーワードを用いながら説明しなさい。

- ドミナント・ストーリー
- オルタナティブ・ストーリー

問 4

会社員である 50 歳男性が産業医から外部従業員支援プログラム (外部 EAP) 機関として心理相談室に心理面接を勧められて来所した。紹介されたクライアント (CI) は、長年にわたり、毎日飲酒し、喫煙を続けており、新鮮野菜や果物の摂取など少なく、高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣が増悪していた。クライアント (CI) は「酒やたばこは私にとって生きがいだ」と語るが、「健康のことは心配なので、たばこはやめたいと思う。しかし、飲酒は接待があるため日々の生活において完全断酒はできそうにない」と語った。クライアント (CI) が生活習慣病を改善するための良好な生活習慣を獲得するために、心理相談室のセラピスト (Th) と産業医の間での具体的な役割分担と連携すべき事項について説明しなさい。

【選択問題】

問 5

以下の各問いにおいて、括弧の中に入る最も適切な解答を①から⑤の中から1つ選びなさい。

A) レスポンデント条件づけにおいて、以下に示した対提示による手続きを()という。



- ① 同時条件づけ
- ② 延滞条件づけ
- ③ 時間条件づけ
- ④ 逆行条件づけ
- ⑤ 痕跡条件づけ

B) 「臨床倫理 4 分割」に含まれている情報として最も正しい選択肢は()である。

- ① ADL
- ② QOD
- ③ SOL
- ④ QOL
- ⑤ ACP

C) 知能指数 (IQ) の公式として最も正しい選択肢は()である。

- ① 精神年齢 ÷ 生活年齢 × 100
- ② 生活年齢 ÷ 精神年齢 × 10
- ③ 生活年齢 ÷ 精神年齢 × 50
- ④ 精神年齢 ÷ 生活年齢 × 10
- ⑤ 生活年齢 ÷ 精神年齢 × 100

D)「現存在分析」は()が提唱した心理療法の立場である。

- ① Fromm, E.
- ② Sullivan, H.S.
- ③ Rank, O.
- ④ Frankl, V.
- ⑤ Binswanger, L.

E)パーソナリティ障害の中で、B群に分類されているのは()パーソナリティ障害である。

- ① 回避性
- ② 反社会性
- ③ 妄想性
- ④ 強迫性
- ⑤ 統合失調型

F)生物-心理-社会モデルは、人間の健康を多面的・包括的に捉える理論モデルであり、()が提唱した。

- ① Lowenfeld, M.
- ② Engel, G.L.
- ③ Kabat-Zinn, J.
- ④ 森田正馬
- ⑤ 吉本伊信

G)オーストリアの精神科医であるFreud, S.は、心的エネルギーを()と呼び、人間の行動や思考を動機づけるエネルギーとした。

- ① 超自我
- ② 自我
- ③ イド
- ④ 抑圧
- ⑤ リビドー

H) 児童福祉法と()では、児童虐待を受けたと思われる児童を発見した場合、全ての国民に通告義務がある。

- ① 教育基本法
- ② いじめ防止対策推進法
- ③ 児童虐待の防止等に関する法律
- ④ 少年法
- ⑤ 母子保健法

I) 乳幼児期の心理発達段階論である分離-個体化理論は()によって提唱された。

- ① Bros, P.
- ② Frankl, V.
- ③ Watson, J.B.
- ④ Mahler, M.S.
- ⑤ Erikson, E.H.

J) カナダの心理学者であるBandura, A.は、()に関する理論を提唱し、教育学や社会学など幅広い分野に影響を与えた。

- ① 自己効力感
- ② 自我同一性
- ③ 心理学的発達論
- ④ 社会的抑制
- ⑤ モラトリアム

K) ビッグ・ファイブ理論とは、1990年代に心理学者の()が提唱した『パーソナリティの性格分析』における「人間が持つさまざまな性格は5つの要素の組み合わせで構成される」とする理論である。

- ① Lewis Goldberg
- ② Erich Seligmann Fromm
- ③ Joy Paul Guilford
- ④ Herbert Alexander Simon
- ⑤ Jacob Levy Moreno

L) 公認心理師法第四十条では「公認心理師は、公認心理師の()を傷つけるような行為をしてはならない」といった()失墜行為の禁止が定められている。

※括弧内は同じ言葉が入る

- ① 同意
- ② 罰則
- ③ 警告
- ④ 信用
- ⑤ 守秘

M) Henri Frédéric Ellenbergerは自我を確立する人には、無意識を通過する際に見られる反対物への転化や退行という逆転換が見られるといった()を唱えた。

- ① 創造の病
- ② 自我同一性
- ③ 基本的信頼
- ④ ギャングエイジ
- ⑤ 中年危機

N) 心理療法の()面接では主訴を確認し、心理検査や生育暦など必要な情報収集を行い、面接構造を確認し、面接目標を決める。

- ① 同席
- ② インテーク
- ③ 中間
- ④ 終結
- ⑤ 展開

O) 家族関係を理解するために作成されるジェノグラム(genogram)では、男性が四角形、女性が()で表される。

- ① 三角形
- ② 五角形
- ③ 六角形
- ④ ひし形
- ⑤ 丸

P) 雇用者が従業員に果たすべき安全配慮義務が規定されている法律は()である。

- ① 労働基準法
- ② 労働契約法
- ③ 労働組合法
- ④ 労働者派遣法
- ⑤ 労働関係調整法

Q) 少年院に在院している少年の処遇について、最も適切ではない選択肢は()である。

- ① 矯正教育課程のうち医療措置課程の実施が指定されているのは第3種少年院である
- ② 少年院は公共職業安定所と連携し、出院後の就労先の確保のため就労支援を行う
- ③ 少年院は出院した少年の相談に応じることはできない
- ④ 少年院は義務教育課程にある在院者に対しては、近隣の中学校で教育を受けさせる
- ⑤ 少年院は障害を有する在院者には、適当な帰住先の有無にかかわらず、出院後速やかに福祉サービスを受けられるよう特別調整を行う

R) 視床の機能として、最も正しい選択肢は()である。

- ① 呼吸の調節
- ② 性欲の制御
- ③ 意識水準の維持
- ④ 記憶の保持
- ⑤ 体性感覚の中継

S) 加齢によって、精神的、社会的、生理的身体能力が低下した状態のことを()という。

- ① フレイル
- ② ジスキネジア
- ③ カヘキシア
- ④ ロバスト
- ⑤ ロコモティブシンドローム

T) アルコール依存症の離脱症状として、最も正しい選択肢は()である。

- ① 失行
- ② 羽ばたき振戦
- ③ 振戦せん妄
- ④ 片麻痺
- ⑤ ジスキネジア

受験番号	
------	--

令和8年度 愛媛大学大学院教育学研究科

9月募集 入学試験解答用紙

専攻名	領域名	試験科目名
心理発達臨床専攻	臨床心理学領域	専門科目（心理学）

【論述問題】

問1

主題意図

心理臨床家において、クライアントへの共感は重要な姿勢（スキル）の一つである。他方で、共感をしているつもりでも、知らず知らずのうちにクライアントに対して同情の姿勢で接していることも少なくない。心理臨床家として、共感と同情の違いを理解することは、クライアントと関わるうえで重要である。本問題はその点の理解を確認することが意図である。

受験番号

令和8年度 愛媛大学大学院教育学研究科

9月募集 入学試験解答用紙

専攻名	領域名	試験科目名
心理発達臨床専攻	臨床心理学領域	専門科目（心理学）

【論述問題】

問2

出題意図

精神分析的な心理療法を用いた臨床心理面接を進める過程の中で難しい局面が出てくるが、そこをどのように乗り越えていくかを、相談者への倫理的な配慮も踏まえながら、取り組む姿勢をみたい。

解答例

(1) 徹底操作と訳されることがある。精神分析過程において、抑圧された葛藤などに向き合う中で抵抗が生じ、面接過程が停滞することがある。この抵抗や停滞を克服していく試行錯誤の過程をワークスルーと呼ぶ。

受験番号	
------	--

令和8年度 愛媛大学大学院教育学研究科

9月募集 入学試験解答用紙

専攻名	領域名	試験科目名
心理発達臨床専攻	臨床心理学領域	専門科目（心理学）

【論述問題】

問3

出題意図

心理療法の中でもクライアントの語り(Narrative)に着目したナラティブ・セラピーに関する知識を問う問題である。「学校や発達支援の現場で公認心理師，臨床心理士の資格を持つ専門スタッフ（スクールカウンセラー等）として活躍できる高度職業専門職人材」（本大学院 HP）を育成する本大学院において，クライアントの語りを重要視し，そこからクライアントの物語の変更を通して，変容を図るナラティブ・セラピーは本大学院の目指す人材に必要な知識の一つと考え，出題した。

受験番号

令和8年度 愛媛大学大学院教育学研究科

9月募集 入学試験解答用紙

専攻名	領域名	試験科目名
心理発達臨床専攻	臨床心理学領域	専門科目（心理学）

【論述問題】

問4

出題意図

産業医と心理相談室の役割分担について解説する。具体的に①CI に対する説明と同意 ②連携の具体的な進め方 a.情報共有 b.行動変容プログラム c. 職場環境調整に関する事項について論述する。

受験番号	
------	--

令和8年度 愛媛大学大学院教育学研究科

9月募集 入学試験解答用紙

専攻名	領域名	試験科目名
心理発達臨床専攻	臨床心理学領域	専門科目 (心理学)

【選択問題】

問5

A) 2	B) 4	C) 1	D) 5	E) 2
------	------	------	------	------

F) 2	G) 5	H) 3	I) 4	J) 1
------	------	------	------	------

K) 1	L) 4	M) 1	N) 2	O) 5
------	------	------	------	------

P) 2	Q) 4	R) 5	S) 1	T) 3
------	------	------	------	------